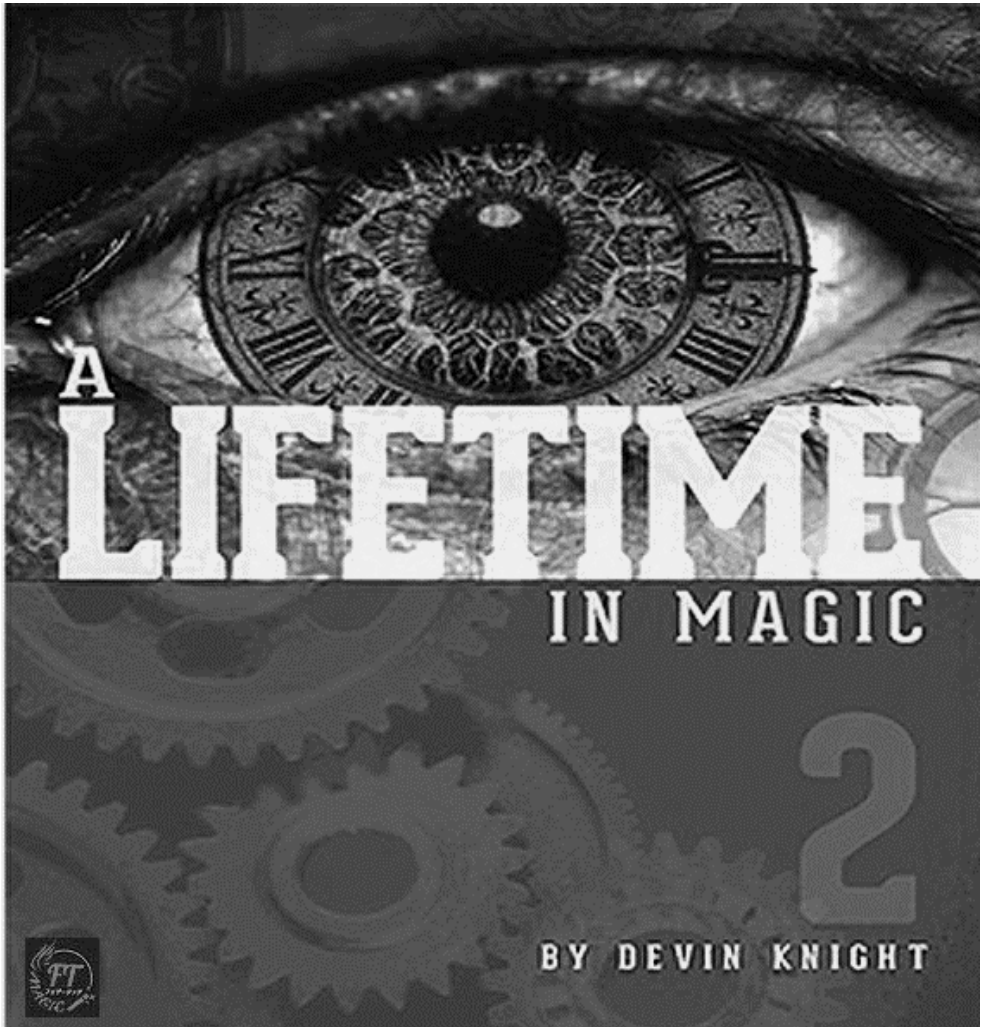


ライフタイム・イン・マジック 2



ベストマジック&メンタリズム7作品
23 手順一挙公開

SANDA-PANDA MYSTERY BOX で 6 手順

CLIP-SIGHT で 10 手順

< 日本語版 >

翻訳：平賀義達



DEVIN NIGHT

Published by Magicseen Magazine

First edition (2018)
Printed in Great Britain.
ISBN No. 978-0-9566539-8-7

© Effects copyright Devin Knight
© Text copyright Magicseen Magazine
Edited by Mark Leveridge & Graham Hey
Designed & Typeset by Phil Shaw

Exclusive Japanese Edition

*This Japanese Translation is authorized
by Phil Shaw*

「ライフタイム・イン・マジック 2」

A LIFETIME IN MAGIC 2

BY DEVIN NIGHT

<日本語版>

翻訳：平賀義達

編集：【フェザータッチ MAGIC】

*この日本語版は Phil Shaw より
日本語版としての権利を購入して
(有)フェザータッチ MAGIC にて発行するものです。
(2023/9/25)*

目次

本当のマインドリーディングに見えるエフェクト	5
Think of a Hand：思っている手を当てる.....	6
Challenge Think of a Card：思っているカード当て.....	8
Super 52 Card Challenge：スーパー・52枚のカード当て.....	10
サンダパンダの不思議な箱	13
Impossible Card Predictions：不可能なカード予言.....	25
Ladylove：特別な女性.....	33
Uncanny Book Test：不思議なブックテスト.....	34
Rapid Card Flight：高速カード飛行.....	36
Deal or No Deal：確率52分の51の賭け.....	38
Precognitive Cold-Reading：予言的コールドリーディング.....	45
クリップボードのエフェクト	48
Encircled Thought：選んだ単語の開示.....	61
Double Take：2人が選ぶ2つの単語の開示.....	64
Mental Vacation：メンタルバケーション.....	65
Question Revelation：質問に答える.....	66
Simplex Drawing Duplication：同じ絵を描く.....	66
Revealing a Thought Never Written：書かれていない思いを当てる.....	67
Impossible Card Prediction：不可能なカード予言.....	68
Totally Impossible card Prediction：全く不可能なカード予言.....	70
Foreseen - A Nu-way Headline Prediction：新・ヘッドライン予言.....	73
Switchboard：スイッチボード.....	83
不死身の頁の復活	85
究極のページフォース	94
カード・サイト	104
コメディ・コインの予言	118

1. ALMOST MIND READING

(本当のマインドリーディングに見えるエフェクト)

私は長年にわたり、これらの秘密を守って来ました。超能力者 JASON MICHAELS としての私のキャリアの全盛時に、ここにあるものは生活を支えてくれたいくつかの超能力とメンタル系の出し物の一部でした（**訳注**：JASON MICHAELS 時代の栄光と挫折の逸話については、FT マジックで販売中の「LIFETIME IN MAGIC VOL.1」を参照してください）。ここにある3つは私がほぼ毎日のように演じていたものであり、それらは本当らしく見えて毎回ほうまうまくいったので、私のお気に入りでした。成功率は平均して 95%というところでしょうか。たまに（URI GELLER のように）うまくいかないことが有りますが、そのことがまたそれがトリックでなく、本物だと思わせるのです。これらのテクニックは私が考えたものではありません。1920 年代に JOE OVETTE や G.W.MAGNUSON などによって販売されていたものです。これらのテクニックは、JASON MICHAELS が彼の超能力者としてのキャリアの中で使い生き返らすまで、長く忘れられていたものです。これ等のテクニックは現世代のマジシャン達には 目新しいものに違いありません。

これ等のエフェクトの良いところは、即興で何時でも出来ることです。またギミックは使いませんし、通常のトリックのやり方ではないので、まず見破られることもありません。誰かがあなたの所に来て「何かやってみせろ」と言われた時などに最適です。ここにあるカードエフェクトさえ、カードトリックというより本当のマインドリーディングに見えることでしょう。

ここにあるものは、(友人) AL MANN が JASON MICHAELS の出し物について書いた本の中にも含まれていません。というのは、当時私はまだこれ等をよく使っていましたし、秘密を明かすにはあまりに良すぎるものだと考えていたからです。ここにあるものは少し時間をかけて練習する必要があります。しかし一度身に付けたら、あなたは本当のマインドリーディングに見える3つのエフェクトを手に入れることになります。

THINK OF A HAND

これは疑い深い人をも煙に巻く、信じられないようなエフェクトです。その秘密を知らないマジシャンのほとんどがだまされますが、その秘密を知っているマジシャンは少ないはずです。私は今日に至るまで、これを常に使って来ました。誰かがあなたに、「何かやってみせろ」と言って来た時に演じるのに完璧なものです。本当のマインドリーディングに見えますし、繰り返すことも出来ます。繰り返せば繰り返すほど、ますます不思議さが増してくるエフェクトです。超能力マニア等の会で、各出席者をめぐって1人1人にこれを試して行けば、あなたはそこでマインドリーダーとしての信頼を得ることでしょう。

このテクニックを学んだら、あなたはこれが見破られないものだと判るでしょう。そしてあなたがこれをやればやるほどその精度は上がって来て、毎回うまく出来るようになるでしょう。

現象としては、客が心の中で思っている手が右左どちらかを、メンタリストが当ててしまうというものです。メンタリストは何も書かせず、また質問をささやいたりもしません。助手も使わない1人で行うエフェクトです。

(秘密)

—以下省略—

CHALLENGE THINK OF A CARD

これはあなたも出来る純粋なマインドリーディングエフェクトの1つです。それは失敗するものではありませんが、私はあえて成功率は95%だと言っておきます。本当にまれに失敗することがありますが、それでも客に心にカードを思い続けてもらえば、次にはまずそれを当てることが出来るでしょう。私は私が訪問したほとんどすべての新聞社で、記者相手に演じてきました。彼等にはやり方がまったく判りませんでした！それは本当のマインドリーディングのようで、相手をロックアウトするエフェクトです。そのやり方は1930年代に遡るもので、今日覚えている人はほとんどいないでしょう。

（現象）

客にシャフルさせた仕掛けのないデッキから 5 枚のカードを自由に選ばせます。客にフェースを自分に向けてカードをファンにして持たせ、心の中でその中の 1 枚を選んでもらいます。

メンタリストは手を伸ばして、今心に思われたカードを抜き出して見せるのです！それは不可能に見えます！メンタリストは決してカードのフェースは見ませんし、カードには何のマークもありません。このエフェクトは繰り返し行うことが出来て、メンタリストはまた正解するのです。

（秘密）

—以下省略—

SUPER 52 CARD CHALLENGE

これは私がプロの超能力者 JASON MICHAELS の役を演じている時に、常に私のお気に入りであったものです。多くの人に私が本当のマインドリーダーあるいは超能力者と思わせるのに、このエフェクトに勝るエフェクトは他にありませんでした。あるとすれば AL MANN と私が考案した GLASS BOX PREDICTION 位でしょう。

このエフェクトは懐疑論者や新聞記者達をだまして来ました。それはまた多くのマジシャンもだまして来ましたが、どうやってやるのかは誰にもわかりませんでした。これは正に最上のメンタリズムです！初めは少し練習が必要ですが、一度マスターすればマジシャンあるいはメンタリストとしての名声は想像以上のものとなるでしょう。では巧妙なそして良く考えられたその秘密を知るため、本文を読み進めてください。

（現象）

客に 52 のカードの内の 1 枚を自由に心に思ってもらいます。客はその名前を何かに書いたり、あるいはカードを目の前に掲げられてそこから選ぶというようなやり方もしません。フォースや何らかの制約もなく、サイコロジカルチョイスも

しません。それにもかかわらずメンタリストは、カードのフェースを見ることもなく客の思ったカードを正しく当ててしまうのです！質問やフィッシングもありません。

（訳注：フィッシングは客との会話の中で、必要な情報を引き出していくメンタリズムのテクニックの 1 つです）

（秘密）

私の意見としては、この秘密だけでこの本の価格の何倍もの価値があると思っています。基本的テクニックは 70 年代後半に MEL STROUSE から見せられたものです。私はそのテクニックを自分自身のハンドリングの中で改良し、それを私の傑作エフェクトに仕上げたのです。かって AL MANN が私についての本を書く時に、私はこの秘密を明かすのを断った経緯もあります。

秘密は一口で言えば、

—以下省略—

2. SANDA-PANDA MYSTERY BOX

(サンダパンダの不思議な箱)

THE SANDA-PANDA MYSTERY BOX は 15×15×10 センチの仕掛けの無いボール紙で出来た箱です。形としては TELESCOPIC GIFT BOX (入れ箱式ギフトボックス) として知られるものです。箱の蓋は内側の箱と同じ形で、深さも 10 センチとなります。

(**訳注**: 原文では深さが 15 センチとありますが、10 センチの誤りです。THE SANDA-PANDA MYSTERY BOX は単独のマジック用品として、フェザータッチ MAGIC にて商品として販売中)

その箱は常に見える所に置いてあり、不可能に思える予言を実現する力をあなたに与えてくれます。PRE-SHOW WORK は無く、助手も要りません。

(**訳注**: PRE-SHOW WORK はその名の通り、ショーの前に特定の客に何かを頼んでおくことを言います。あからさまに「サクラ」を依頼するケースは少なく、客が不審を抱かないような形で、ショーの中でメンタリストの役に立ってもらうのです)

秘密の助手や「サクラ」は使いません。どのエフェクトもいかなるフォースも使いません。以下に解説するのは、THE SANDA-PANDA BOX で出来るほんのいくつかのエフェクトにすぎません。

(解説するエフェクトの現象:6種)

IMPOSSIBLE CARD PREDICTION: プレイングカードをランダムに決定するために、2人の客に口頭でスーツと数値を言ってもらいます。そこに何の制約もありません。メンタリストは箱のフタを取ります。中には1組のデッキと20×13センチの大きさの折りたたんだ紙が入っています。

客に紙を拵けてもらおうと、「今決められたカードはトップから14枚目にある」と書いてあるのです。客にカードをケースから出させて、トップから14枚のカードを数え出させると、そのカードがたった今ランダムに決められたカードなのです。

スイッチやスライハンドは使いません。デッキと紙を箱から出すのは客自身です。メンタリストは箱の中に手を入れませんし、デッキと紙にも触りません。

LADYLOVE: フタをされた箱がテーブルの上によく見えるように置かれています。観客の誰でも良いので、彼の奥さんかガールフレンドのファーストネームを言ってもらいます。仮にそれが「SANDY」だとします。客に前に来てもらい箱から1本のバラの花を取り出してもらいます。そのバラには小さな紙が付いており、そこには「このバラをSANDYにあげてください」と書いてあるのです。

UNCANNY (奇妙な) BOOK TEST: 小さな本がフタをされた箱の中に入っています。誰かにある頁数を言ってもらいます。もう1人の客に箱の中から本を取り出してもらいます。そして今言われた頁を開けてその最初の単語を声に出して読んでもらいます。さらに箱の中にある折りたたんだ紙を取り出して、開いてもらいます。そこには今声に出して読んだ単語が書いてあるのです。

以上の予言は箱の中に入れた封筒に入れて置くことも出来ます。そうすればさらに不思議さを加えることが出来るでしょう。

RAPID (素早い) CARD FLIGHT: 箱のフタが取られると、中には2つのデッキが入っています。1つは青裏で、もう1つは赤裏です。客に好きな方を取り出してもらいますが、フォースはしません。もう1つのデッキは箱の中に残してフタをします。今仮に客の取ったのが青裏デッキだとします。

カードが1枚選ばれサインされたら青裏デッキに戻されます。客はデッキからカードを表向きにして配って行きます。しかし客のカードだけがデッキから消えて

いるのが判ります。箱のフタを取ると、中に折りたたんだカードが入っています。客自身が箱の中からそのカードを取り出して開くと、それがサインされた客のカードなのです！

PRECOGNITIVE (予言的な) COLD-READING：客の質問に対する（漠然としたものではなく）詳しい答えが箱の中に入っているというものです。メンタリストは客が質問をする前に既にその質問に対する答えを書いていたというわけです！これは疑い深い人をも、メンタリストが本当の超能力者だと納得させるものです。このやり方は COLD-READING を新しいレベルへと引き上げるものです。

THE SECRET IN A NUTSHELL (秘密を一言で言えば)

—以下省略—

~~~~~

**Magicseen Publications** は、

国際的な巨匠デビン・ナイトが、彼のライフワークである「A Lifetime in Magic」を出版することになったことを喜んでいます。

このプロジェクトは 2 冊セットになっており、それぞれの本にはデビン・ナイトの画期的なアイデアが満載されています。

第 2 巻は第 1 巻の続きで、20 以上のデビン・ナイトの傑作を詳しく解説しています。この本は、本物の読心術に限りなく近いと思われる 3 つの見事なエフェクトから始まります。

観客が考えている手札を何度も見せたり、観客がファンで見ているカードを取り出したり、フィッシングやヒントを使わずに選んだカードの名前を言ったりすることができる、あまり知られていない原理を解説しています。

そして、この本はデビンが「サンダ・パンダ・ミステリー・ボックス」を使った 6 種類のエフェクトを提供するセクションに移ります。

これはギミックのないシンプルな落し蓋の箱で、底知れぬ奇跡を起こすように扱うことができます。例えば、予言の入れ物として使ったり、本のテストに使ったり、サインされた選ばれたカードを箱の中に折り畳んで出現させたりすることができます。この原理を使う方法はたくさんあります。

(FTマジックでも販売しています)

次に、本書の教材の核となる「クリップサイト」です。これは特別なクリップボードで、非常に簡単に作ることができ、いかがわしい電子機器や不自然なハンドリングに頼ることなく奇跡を起こすことができます。

これは非常に巧妙で実用的であり、デビンはこれを使った 10 のカラー・エフェクト(素晴らしいヘッドライン・プレディクションを含む)の完全な詳細を提供していますが、価値のあるメンタリストであれば、他にも多くの応用例を見つけることができるでしょう。

この本はさらに 4 つのルーティンで締めくくられています。その中には、選ばれたサイン入りのページが本から破られて燃やされ、本の中に固定されて戻ってくるという非常に珍しいブックテストも含まれています。